



マンサク

(2005年3月24日 撮影)

いずみがたけ なが ふう お つ はな
泉ヶ岳の長い冬に終わりを告げる花が、このマンサ
クき さ はなの木に咲く花です。3月上旬がつじょうじゅんごろから4月中旬がつちゅうじゅん
ごろまで、花を咲かせます。

よし だいら ちゅうしん き ぐんせい
芳の平を中心にあちこちにある木ですが、群生し
ているわけではなく、また、雪ゆきが多い時期おおに咲き、花を
よく見ることができたかる高さきの木は少すくないので、この花
を見かけたことのある人は意外ひと いがいに少すくないようです。

なまえ ゆらい はる ばん さ はな
名前の由来は、春1番に咲く花であることから、「ま
ず、咲く」からついたとも、花がたはなくさんつく枝えだの様子ようす
を農作物のうさくもつの豊年満作ほうねんまんさくに見立てたから、とも言われ、こ
の花はながたはなくさんつく年としは豊作ほうさくになると言いわれています。

